

若手芸術家の人材育成を♪

音楽は家庭の中から聴こえる子守歌や童謡から始まり、私達の人生に彩りを与えてくれます。3世代同居であった私は、毎日、演歌・民謡・ご詠歌と祖母が練習している横で一緒に歌い、保育園には童謡を聴き歌いながら通っていました。思い返せば、3歳の頃に細川たかしさんとデュエットを夢見ていたあの頃が、私の音楽の原点だったのでしょう。

小学校4年生になり、日野第1小学校の合唱団に所属しました。その時にご指導をいただいたのが、オペラ歌手 村上敏明さんのお母様です。時間を見つけては練習後に個人レッスンをしてくださいました。それが自信に繋がり、宝塚歌劇団を夢見て練習に励みましたが、藤原歌劇団にゆかりのある昭和音楽大学音楽学部声楽学科に進学しました。

現在、日野市におきましては、小学生がNHK全国合唱コンクールや全日本合唱コンクールで素晴らしい成績をおさめています。私と同様に、自らの経験や日々の学びから、藝術文化を将来の進学へと考えるお子さんもいるのではないのでしょうか。子ども達の感性と可能性を引き延ばせる藝術環境整備には、地域に根ざした音楽家を育てる事を目的のひとつとして、若手人材育成に力を注ぐことが必要です。

市の見解

日野市文化協会の活性化や芸術文化に関わる人材の育成が必要であると認識はしている。今後は、若手音楽家や芸術文化に携わる人材を育成するための事業実施に向け、日野煉瓦ホールと七生公会堂の指定管理事業者と協議を行ない、藝術文化薫るまちを目指すべく、積極的に取り組みます。

あゆみの目線

Bravissimi !!

ここでは紹介できませんが日野市の藝術文化に関わるイベント全てに賞賛をおくります♪ぜひ日野市のホームページをご覧ください

令和5年1月からはオペラ体験も実施されるそうです。

基礎体験から大きく若手芸術家育成に繋がっていただけたらと思います。

そして、本格的な人材育成としてコンクール形式のオーディションを採用し、上位入賞者には演奏の場を提供するとともに、様々な分野の活動を通じて、学び・感じ・未来を切り拓く、将来の選択肢を広げられる若手人材育成をともに手がけてまいりたいと思います♪

あゆみの活動報告



日野市  
議会議員

伊藤あゆみ



日野市政Report Vol.4 ITO AYUMI

発行者/伊藤あゆみ後援会 住所/日野市川辺堀之内153番地の1 電話・FAX 042-843-3359

ご挨拶

厳しい寒さが続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。さて、皆様からの信任を得て日野市議会議員になり、2月で早くも1年が経ちます。この間、選挙で掲げた公約の実現、そして皆様からお寄せいただいた地域課題の解消に向け、市政・都政・国政と連携を図りながら取り組んでまいりました。

「1年目は種を蒔き、2年目には芽が出て、3年目には花を咲かす」とも申しますが、焦ることはせず、真摯にひたむきにひとつ一つの課題に取り組み、皆様の笑顔が咲き誇る「幸せ奏でる日野づくり」に向け、懸命に働いてまいります。今後とも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

公約の実現

三多摩地域に初めて HPVワクチン接種後の協力医療機関設置を実現しました!!

令和4年11月1日より「東京都立小児総合医療センター 感染症科」(府中市)が追加されました。

公約の実現

子宮頸がんを患ったがんサバイバーであり 積極的勧奨を進める政権与党の一人としての責任

HPVワクチン接種後に生じた診療に係る協力医療機関が三多摩になく、副反応が出た場合は1時間以上もかかる都内の協力医療機関を受診することになっておりました。積極的勧奨を進める政権与党のひとりとして、HPVワクチン接種をご希望される方のために、三多摩地域に協力医療機関を設置することは大変重要であると考え、責任をもって活動をおこなってまいりました。国政においては医師である自見はなこ参議院議員、都政では伊藤しょうこう都議(八王子市選出)と連携を図り実現いたしました。

公約の実現

今後のHPVワクチン接種について

令和5年4月からは、現状のサーバリックス(2価HPVワクチン)、ガーダシル(4価HPVワクチン)に加え、シルガード9(9価HPVワクチン)の積極的勧奨が始まる予定です。この事により、多くのウイルスに対応し予防できる病気も増えます。しかし、HPVワクチン接種について様々な見解があり、副反応報告があることも事実です。HPVワクチンは自己判断で接種するものです。対象年齢のお子さんをもつ保護者の方は、不安なことがあれば行政や医療機関に相談し、ご家庭で話し合ったうえで、ご判断いただけたらと思います。今後も、行政には正確な情報提供と市民の心に寄り添った相談体制を求め、望まれる方が安全安心にHPVワクチン接種ができる環境整備に尽力してまいります。

# あゆみの市議会報告



## 6月議会報告

### パパさん教室とパパさんネットワークの強化 家族みんなが笑顔の子育て支援を

国が男性の育児休業を後押しするなら  
住んでいる地方自治体が実践的な支援を行いましょ♪

令和4年10月から、「産後パパ育休」がスタートしました。

国が男性の育休を進めるなら、住んでいる日野市がパパさん教室を開催し、ママや赤ちゃんをサポートできる体制づくりをおこなう必要があります。実際に育児休暇を取得したパパさん達と話し合いながら、一般質問に挑みました(\*^-^\*)

#### <パパさん教室で何がしたい??>

##### \* 育児休業の内容を学ぶことから始めたい

⇒Because 自分が調べた内容と会社の認識が違ってお給料が減額されそうになった!!

##### \* 妊娠期から出産後のママさん達の身体や心の変化について知りたい


⇒Because 予想より遥かに大きい妻の身体と精神的なダメージに、夫としてフォローが出来なかった

##### \* ミルク作りや離乳食づくりを学びたい

⇒Because 料理に自信がないので、体調が優れない妻に任せきりだった

この他に、たくさんの意見と要望がパパさん達から出ている現実、そして、パパさん達も積極的に育児に参加をしたいが、何をしたらよいかかわらない実情をお伝えしました。

そして既存のママパパ教室に合わせて、パパさん教室も開催することで、パパさんネットワークを広げていくことも重要であり、子育てが孤立や孤独な「孤育て」にならない様、家族みんなが笑顔の子育て支援を要望しました。

 **あゆみの目線**

家族のありかたはそれぞれです。  
お父さんの一人親家庭、ステップファミリー、里親家庭、特別養子縁組など、それぞれの立場のパパさん達にも光をあてた行政支援に向けて動いてまいります。  
皆様のご意見、お待ちしております♪

#### 市長の見解

子育ての体験を通じて、父親自身の人生と生活を豊かにする事を目的に、育児参加を進めるメッセージの発信が必要と考える。

テレワークが普及し、父親が地域にいる時間が増えてきている中で、いろいろな形での地域活動、育児参加できる条件が整っている今、大きなチャンスと捉え、法の施行と同時にしっかりと子育てしやすい日野市としての役割を果たしていく努力をしていかなければならないと思っております。引き続き、議員からの御指摘、御指導をいただきながら、子育てしやすいまちを目指してまいります。



## 9月議会報告

### 日野市私道整備事業補助金交付について 一定条件を満たした私道に対する補助金の引き上げを求め

#### 私道の管理者は道路の所有者です

日野市の私道整備補助金は5割負担となっています。私道のなかには、(希ではありますが)長い距離を保有している方もいらっしゃいます。

特に公道と接した私道は生活道路として不特定多数の市民が利用し、経年劣化とともに地盤沈下や亀裂、穴あきが起こり整備に莫大な費用が掛かります。私道といえども、これを一個人にだけ負担をかけるのが正しいことなのかを問い、厳しい条

件を基に私道整備補助金の引き上げを訴えました。

すぐに対応できる案件ではないので、来年度の予算要望に上げて、引き続き取り組んでまいります。



## 日野市ごみ処理施設を巡る住民訴訟について

大坪市長が行った廃棄物運搬車通行路を北河原公園予定地に整備したことは都市計画上違法であるとして、市長に対し各契約・工事費用相当額の2億5,153万9,137円の損害賠償を請求するもの

### 経緯

平成24年4月…国分寺市、小金井市より可燃ごみ共同処理の打診⇒クリーンセンター周辺住民全市民向け説明会、戸別訪問実施/平成26年1月16日…新可燃ごみ処理施設整備及び運営に関する三市覚書締結/平成28年…原告団、東京裁判所へ訴状提出/令和2年11月22日…住民訴訟判決(ごみ搬入路設置は都市計画法上の違法である)/令和2年4月1日…新可燃ごみ処理施設稼働/令和2年11月26日…日野市、控訴/令和3年12月15日…控訴審判決(原判決通り)/令和3年12月28日…上告⇒上告受理申立理由書提出/令和4年9月8日…上告棄却、市長は約2億5,100万円の賠償命令を大坪冬彦氏個人に請求せよ、との一審、二審の判決が確定

これを受けて市長から、権利の放棄(地方自治法96条1項10号の規定による)について議案が提出されたため、臨時議会(10月14日~28日)が開催されました。

### 権利の放棄

内容 東京高裁令和2年公金支出差止等請求控訴事件の判決において、財務会計法規上違法とされた各契約の締結により、日野市に生じた損害として、日野市長が大坪冬彦氏に対する求償請求の全ての権利を放棄する

#### 放棄の理由

- ・クリーンセンターへの廃棄物搬入ルート沿線住民の安全安心の確保と住環境の保全を図るために行った
- ・大坪個人に不法な利得を図る目的はなく、現に不法な利得は得ていないため